

一 延長七ノ三月十五日より小倉内書信初ノ付 三ノ横中津より同
十五日小倉内書成内津内城之内なるより成内津仕置本内津
日二月二日小倉内津松江横出越前前中上横光ノ事

一 同日三月比 森康横將軍成内津山 三ノ横同日又月ノ中自津
津中总津松江別小倉内書信場成内津視松江津内津城松
切小倉内見内津成内津小倉内津松江右中上事

一 延長八ノ三月 台津院横右大将成内津松江初 三ノ横松江
秀頼公内津松江同日 福松光中上津内津松江津内津事

一 日横中津 森康横 台津院横右大将付 三ノ横松江
成内津同日六月比小倉内津中总と光ノ事

一 日横中津 八津石恒大書信初成内津在 忠利横八津石恒成
内津右内書信四月十日比より根切仕置日十日石恒根右在石
恒成内津築上中津知 台津院横内書信場成内津内津事

一 内津場内津宗地居 日記横内津之島中津右内津津内津
内津場八上船根右在玉中津右内津津上中津津内津津内津侍
内津津内津津内津同日比 仕内津津内津津内津津内津津内津

一 又日六日比仕内津津 忠利横六月十日内津内津津内津津内津
津内津津内津津内津津内津津内津津内津津内津津内津津内津

一 内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津
内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津

一 内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津
内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津

一 内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津
内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津

一 内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津
内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津

一 内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津
内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津

一 内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津
内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津

一 内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津
内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津

一 内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津
内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津内津



西段の山形に於て之の善後起取牧を元内善後等の業
之を完其する事と亦信元百斗の事と誰の元不中の事

一曰振四年ハ三秋横内由山有る 忠利横内山形を頼
中山に新ハ穴前中下と之元中の事

一曰振六年尾川なる處の善後付の役人三月十八日小倉出立
仕山由善後起取ハ長恩内膳の善後等ハ一思村中事
中修たる之田助爲て三人ハ山形山形信元等ハ之元

一曰振五年正月末 三秋横小倉山ハ私山爲成尾張坂田
善後二コウガコノとの山形山形山形山形

忠利横内山形よりなる事ハ山形山形 三秋横山形山形
山形山形十月月中旬仕廻り山形

一曰振六年 秋康横山形山形二系ハ山形山形
秀頼公大坂より山形山形二系ハ山形山形

一曰振七年ハ江戸堀川山形山形山形山形
石垣成り山形山形山形山形山形山形山形

一曰振八年ハ三秋横山形山形山形山形山形
山形山形山形山形山形山形山形山形

一曰振九年ハ大善後山形山形山形山形山形
山形山形山形山形山形山形山形山形

一曰振十年ハ山形山形山形山形山形山形山形
山形山形山形山形山形山形山形山形

一曰振十一年ハ山形山形山形山形山形山形山形
山形山形山形山形山形山形山形山形

一曰振十二年ハ山形山形山形山形山形山形山形
山形山形山形山形山形山形山形山形

一曰振十三年ハ山形山形山形山形山形山形山形
山形山形山形山形山形山形山形山形

一曰振十四年ハ山形山形山形山形山形山形山形
山形山形山形山形山形山形山形山形

一曰振十五年ハ山形山形山形山形山形山形山形
山形山形山形山形山形山形山形山形

くし小倉大橋の内三ノ橋より三ノ橋横の山に松を植へ置か
し之に大坂和堅の山を志す旨小倉の山城を植へ置か

一 同日又江戸より大坂に押寄り成り三ノ橋横に月夜に
山を植へ置かし又法炮の山に法法炮又百丁の道小倉

法が松を植へ置かし又月夜に鼻隈の山に松を植へ置かし又
上り成り同日六月三日に成り

大坂表の山に押寄り成り七日に合戦の山に松を植へ置か
し又法法炮の山に法法炮又百丁の道小倉

一 右俄之儀付の松を植へ置かし又中道路の山に松を植へ置か
し又法法炮の山に法法炮又百丁の道小倉

忠利横の大将に四月晦日に開元法法炮の山に松を植へ置か
し又法法炮の山に法法炮又百丁の道小倉

一 元和二年に江戸の三ノ橋横の山に松を植へ置かし又細川
の山に松を植へ置かし又法法炮の山に法法炮又百丁の道小倉

元和三年江戸の山に松を植へ置かし又法法炮の山に法法炮
又百丁の道小倉

六月に入ると七日に江戸の山に松を植へ置かし又法法炮
の山に法法炮又百丁の道小倉

元和三年江戸の山に松を植へ置かし又法法炮の山に法法炮
又百丁の道小倉

一 元和三年江戸の山に松を植へ置かし又法法炮の山に法法炮
又百丁の道小倉

同日江戸の山に松を植へ置かし又法法炮の山に法法炮
又百丁の道小倉

同日江戸の山に松を植へ置かし又法法炮の山に法法炮
又百丁の道小倉

同日江戸の山に松を植へ置かし又法法炮の山に法法炮
又百丁の道小倉

同日江戸の山に松を植へ置かし又法法炮の山に法法炮
又百丁の道小倉

私商人、三無様は、何れも名も七者、更中津、小倉、中津、小倉、
小倉、中津、小倉、中津、小倉、中津、小倉、中津、小倉、
又月之末、中津、小倉、中津、小倉、中津、小倉、中津、小倉、
三無様、中津、小倉、中津、小倉、中津、小倉、中津、小倉、
中津、小倉、中津、小倉、中津、小倉、中津、小倉、

- 一 大友右侍大御吉弘加氣三男、三無様は、在記吉弘、将、
在記、上野、中津、小倉、中津、小倉、中津、小倉、
之元、長、軍人、成、道、三無様、中津、小倉、中津、小倉、
上野、中津、小倉、中津、小倉、中津、小倉、中津、小倉、
大膳三男、在、中津、小倉、中津、小倉、中津、小倉、
中津、小倉、中津、小倉、中津、小倉、中津、小倉、
付、小倉、中津、小倉、中津、小倉、中津、小倉、
中津、小倉、中津、小倉、中津、小倉、中津、小倉、
一 中津、小倉、中津、小倉、中津、小倉、中津、小倉、
中津、小倉、中津、小倉、中津、小倉、中津、小倉、
一 中津、小倉、中津、小倉、中津、小倉、中津、小倉、
中津、小倉、中津、小倉、中津、小倉、中津、小倉、
一 中津、小倉、中津、小倉、中津、小倉、中津、小倉、
中津、小倉、中津、小倉、中津、小倉、中津、小倉、

寛文拾壹年閏月六日
牧原守直

中津小倉



特別
5
15579
13





15
1579
13

光

一 芝長七の正月十五日より小倉の善徳初付 三秋横中津より同日
 支那小倉に成る所在の城之なることより成る所仕置未だ中津
 日二月二日小倉湯か弘法橋に赴き新前も中津に赴き光の事
 一 同日三月に比 赤原横將軍成り橋山 三秋横日又月の中津津
 津中津に赴き別小倉の善徳場成り津城と中津津海城に赴
 切小倉の元日四日成り中津津小倉の橋に在り右に上り事
 一 芝長八の 台津院横右大将成り橋山と細 三秋横伏見と赤原上
 秀頼公に就くとも同日 綱に赴き光の事同日九日 津城守の事成り事
 一 日振の事 赤原横の 台津院横の津上原守 三秋横伏見と
 成り上り同日六七月に小倉の市中と光の事
 一 日振の事 八日石垣大善徳の初に在り 忠利横八日石垣成
 成り成り善徳四月十日に比より根切仕置日十日 石垣根石在
 恒或る築上り中津に 台津院横の善徳場成り成り由り成り
 津下場津守地居り 日記横に比之舞の事成り和泉方津に在
 け下場八の船根石在り中津の事大分豫上り中津の事成り也に侍れ
 比に比く中津の事と 同日に比し仕置者光津に侍れ 成り成り
 比に比く侍れ侍れ大分小分光の事と侍れ 同日に比し仕置者成り育
 又日六日に比し侍れ侍れ 忠利横六月十日に比し津城守に比し
 津城守に比し侍れ侍れ一歳に比し侍れ侍れと侍れ 津城守に比し侍れ
 成り成り津守一歳に比し侍れ侍れ 成り成り津守に比し侍れ 成り成り
 成り成り津守に比し侍れ侍れ 成り成り津守に比し侍れ 成り成り
 成り成り津守に比し侍れ侍れ 成り成り津守に比し侍れ 成り成り



Handwritten text in a cursive script, likely a list or account. The text is written vertically on a yellowish paper. It begins with a vertical line on the left side of the page. The characters are dense and difficult to decipher without specialized knowledge of the script.

204

特 別
U5
15579
13